

連携部 図書一覧

2010年10月1日

本校連携部所有の本を、保護者の方や、地域の方にもご利用いただけるようにします。
 本校応接室にある連携部の本が対象です。背表紙に「連携部図書」と番号のふってある本です。
 本の一覧が下の表になります。
 貸し出しご希望の方は連携部専任(第3職員室にいます)に声をかけて下さい。
 貸し出し期間は2週間が目安です。

○「キーワード」は、主に目次から言葉を拾いました。目次の項目が多いものは、省略した言葉もあります。その本の内容が具体的に推測できるように配慮してみました。
 ○「はじめに・おわりに」は著者(編者)の本を著した思いや、意図などが表現されていると思われる部分を抜粋しました。
 ○これらはあくまでも恣意的なものです。

| No. | 書名 | 著者・編者 | 出版社 | キーワード | はじめに・おわりに |
|-----|--------------------------------|-------------|---------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | もしかして自閉症? 子どものために親ができること | 八幡洋 | PHP新書 | サイン ロバース法 発達のアプローチ | 本書を、重症の自閉症である私の親戚とのお母さんに捧げたいと思います。 |
| 2 | 自閉症の子どもたち 心は本当に閉ざされているのか | 酒木保 | PHP新書 | 診断基準 身体 言葉 時間 | 彼らの苦痛を軽減すること、苦痛を与えることなく、発達促進を促すこと、そのことを臨床における基本の視点として、この仕事を続けたい。 |
| 3 | 発達障害かもしれない 見た目は普通の、ちょっと変わった子 | 磯部潮 | 光文社新書 | 基礎知識 症状 実際のケース 軽度発達障害を治す | 実際のケースを提示し、それらに対応する治療を示し、最後に、軽度発達障害の未来への可能性についても言及したい。 |
| 4 | 自閉症の子を持って | 武部隆 | 新潮新書 | 民間施設 福祉 | 親がへこたれず、子供の発達をサポートすれば、何がしかの成果は出る。 |
| 5 | 発達障害の子どもたち | 杉山登志郎 | 講談社現代新書 | 発達障害は治るのか「生まれつき」か「環境」か 境界知能 文化 虐待 どのクラスで学ぶか 薬は必要か | 根本的な問題とは、発達障害の治療に関する誤解と偏見である。 |
| 6 | 心の起源 生物学からの挑戦 | 木下清一郎 | 中公新書 | 心の原点をたずねる 「世界」とは何か 心の世界を覗きみる 心の未来 | 何事もそうであろうが、当たり前すぎるほど、それがなぜかと考えていくとわからなくなる。生きているとはどういうことか、心を持っているとはどういうことかなどは、まさしくそういう種類の問題なのであろう。 |
| 7 | 自閉症 | 玉井収介 | 講談社現代新書 | コミュニケーション 自我の構造 行動をどう理解するか 自閉からの脱却 | 自閉症というのは、もっとも難解な問題であるといつてよいであろう。わたくしなりの努力はしてきたつもりであるが、こうすればなおる、という方法は見出しえなかつ |
| 8 | 「こころ」の本質とは何か 統合失調症・自閉症・不登校のふしぎ | 滝川一廣 | ちくま新書 | 精神医学とは こころの体験 こころの世界 不登校と共同性 | 私たちは、個別の身体という、この限られた小さなものから自由に脱するわけにもいきません。私たちは「心」の方位をどう定めたらよいのか、そのために考えるべ |
| 9 | 自閉症 これまでの見解に異議あり! | 村瀬学 | ちくま新書 | 自閉症以前の問題 これまでの「自閉症論」批判 「放浪」とは何か 自閉症裁判 「おくれ」とは何か | 私は、昔の医者達が創り出した「自閉症」概念を、2000年代にそのまま使い続けていくことに、疑問を持っている。 |
| 10 | 学習障害(LD) 理解とサポートのために | 柘植雅義 | 中公新書 | 学ぶ側のニーズ 教える側にもあるニーズ サポートシステム 教育と社会 | 学習障害のある人をサポートするという試みは、これまでの「等質な社会」から、「多様な社会」への転換を導くものである。それはまた、多様なニーズに対応できる、しなやかな成熟した社会を作る作業といつてもいい。 |
| 11 | おとなのADHD 社会でじょうずに生きていくために | デイヴィット・サダース | 株式会社ヴォイ | 原因 診断 鑑別診断と共存性 薬物療法 治療法 毎日の問題に対処する戦略 適応を助ける機器 女性とADHD 家族 職場 学校 | 人生を自分の手でコントロールできるようになったのだという言葉、何階聞いたことでしょう。 |
| 12 | 学級担任のための LD指導 Q&Q | 上野一彦 | 教育出版 | 指導する前に知っておくこと 聞く、話す力の指導 読む、書く力の指導 算数 体育 図工 音楽 行動面 社会面 進路指導 家庭 地域 | 本書は、わが国の学校教育の中で、LDをどのように考え、どのように支援していくことが効果的か、それを求めつづける私たちの教育実践の中から生まれました。 |
| 13 | アスペルガー症候群と高機能自閉症の理解とサポート | 杉山登志郎 | 学研 | 早期発見 学校での対応 具体的な手立て 指導と実践 つまづきへのサポート 援助体制 不適応行動をどう防ぐか | 翻訳書でも医学書でもありません。アスペルガー症候群や高機能自閉症の子供たちの教育や療育に、日々携わる人々が理解とサポートについてポイントをしばってわかりやすく解説した実践書です。 |

| | | | | | |
|----|--------------------------------------------------|-----------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 14 | 特別支援教育のためのアスペルガー症候群の医学 | 榊原洋一 | 学研 | 受容を求めて 診断の悩ましい難しさ 感覚刺激の処理 心の理論 脳内機能 | 本書はアスペルガー症候群がどんな状態であり、子どもたちがどのような困難を感じているのかをわかりやすく述べたものです。 |
| 15 | 発達障害のある子の困り感に寄り添う支援 通常の学級に学ぶLD・ADHD・アスペの子どもへの手立て | 佐藤暁 | 学研 | 困り感とその背景 教室でできる支援 トラブルへの対応 個別支援 崩れた学級を立て直す 保護者と共に 周りの子どもとその保護者への対応 組織的支援 | 「個別支援」と「学級経営」は、車の両輪のようなものである。始まったばかりの特別支援教育ではあるが、この視点はもっと強調されてよいのではないかと思います。 |
| 16 | 見てわかる 困り感に寄り添う支援の実践 通常の学級に学ぶLD・ADHD・アスペの子どもへの手立て | 佐藤暁 | 学研 | 安心する環境整備 安心する規律 課題と手立てのある授業 形式のある授業 係・班活動 人間関係づくり 個別支援 保護者と共に 組織支援 | 続編である。本当の実践というのは、既製のプログラムをそのまま適用してうまくいった試しはない。本当の実践というのは、技術やプログラムからはみ出した「余剰」の部分にこそあるように思えるのだ。 |
| 17 | アスペルガー症候群への支援 小学校編 | スーザン・トンプソン・ムーア | 東京書籍 | 系統的な調整 カリキュラムの調節 ソーシャルスキルを伸ばす | 彼らの心のあり方、進退の限界、感覚防御性、コントロールの必要性をひとたび理解すれば、あなたは、彼らの世界の戸口に立つことになるでしょう。 |
| 18 | アスペルガー症候群とパニックへの対処法 | ブレンダ・スミス&ジャック | 東京書籍 | パニック 機能的評価 自己管理の促進 | 本書の考え方は、社会性の障害を共通軸とするPDDIに広く当てはまることはもちろんですが、その周辺の発達障害にも適用し、それを活用できるでしょう。 |
| 19 | アスペルガー症候群と高機能自閉症 その基本的理解のために | ゲーリー・メジボフ&ビクトリア・シェア&リン・アダムス | エンパワメント研究所 筒井書房 | 心理学的アセスメント さまざまな治療教育 診断と分類 | できるだけ早くに正しい理解や診断をして、適切な対応を心がけていれば、大抵の人たちは穏やかに幸福な人生を歩んでいけるのです。 |
| 20 | LD・ADHD (ひとりのできる力)を育てる | 長澤正樹 | 川島書店 | LDのとらえ方と支援 セルフマネジメントの指導 子どもの行動をとらえる 個別教育計画と実践 | 彼らにとってまず大切なことは「自分は人と違っているところがあるけれど、やればできる人間なんだ」という自己肯定感を持たせることと、実際に自分で生きていく力を身につけることだと思った。 |
| 21 | のび太・ジャイアン症候群4 ADHDとアスペルガー症候群 この誤解多き子どもたちをどう救うか | 司馬理英子 加藤醇子 千谷史子 | 主婦の友社 | 幼稚園から高校まで 家庭での子育て、接し方 安心できる環境づくり 医学が今できること | アスペルガー症候群のひとたちとのつきあい方には、それなりのやり方がありません。そのマナーを私たちも知って、守っていくことが大事です。 |
| 22 | 広汎性発達障害の子どもたち 高機能自閉症・アスペルガー症候群を知るために | 辻井正次 | ブレーン出版 | 発達過程 診断 成長過程 家族 | 例外的な事件によって、アスペルガー症候群というものが、犯罪との関連の中で誤解されて知られるようになったという、この間の事情を考えていくと、やはりもう少し正しい知識や、正しい理解というようなものを、多くの方たちに持っていただくようにしなければならぬと思います。 |
| 23 | 高機能自閉症・アスペルガー症候群 「その子らしさ」を生かす子育て | 吉田友子 | 中央法規出版 | 自閉症スペクトラム 育児 コミュニケーション イマジネーション障害 社会性の障害 安定した暮らし | まず家庭ではどんなことをしてみればいいのか。どこに相談したらいいのか。きょうだい児の育児との兼ね合いはどうしたらいいのか。親ごさんのそうした疑問に答えるために、具体的に読みやすい解説とアドバイスを心がけました。 |
| 24 | 発達障害 | 太田昌孝 | 日本評論者 | 早期発見 こころの発達 こだわり 知的障害 てんかん 不登校 特別支援教育 | 障害の特異性を考慮した適切かつ総合的な働きかけを幼児期から行なうことにより、子どもたちの人生をより有意義なものに変化させようとする主張が含まれている。 |
| 25 | 軽度発達障害と思春期 | 古荘純一 | | 事例 診断 思春期 | 「むずかしい時期」である思春期を迎えた発達障害を持つ子どもたちと接する学校の教師や保護者のみなさんに向けて、子どもたちに見られる特徴的な課題、思春期だからこそ気をつけたいこと、さらに思春期にあらわれる可能性がある精神症状についての解説と具体的な対応や支援法を事例もまじえながら紹介します。 |
| 26 | 障害をもつ子どもの学習の日常指導 | 森上史朗 柚木颯 | 教育出版 | 学習の特徴 学習能力 学習の基礎作り 学習指導 | それぞれの項を単独に読むことで、当面の学習指導のヒントをつかむことができるかもしれません。しかし、通読することで、子どもの「厚く重い壁」に肉迫し、きりひらく原則が、いっそう理解されやすいと思います。 |
| 27 | 軽度発達障害児のためのグループセラピー | 針塚進 遠矢浩一 | ナカニシヤ出版 | グループセラピー 対人的自己調整 自己表現 社会的志向性 仲間作り 親の会 | 本書は、軽度発達障害と呼ばれる子どもたちのうち、特に人との関わりに難しさを持つ子どもたちのための集団心理療法の在り方について記したものである。 |
| 28 | 自閉症の教育が楽しくなる本 | 柴田静寛 秋田県自閉症治療教育研究会 | 無名舎出版 | 自閉症 TEACCHプログラムの概要 実際 困ったときの対応 | 本書を精読された人々は、TEACCHモデルの方法が、自閉症の人々の特性特性や文化に合わせるやりかたであることを理解されると思う。 |

| | | | | | |
|----|----------------------------------------|------------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 29 | 家庭で無理なく楽しくできる生活・学習課題46 | 井上雅彦 | 学研 | 自閉症 ABA(応用行動分析) | 保護者が子どもを前にして指導する際に手がかりとなるような課題例を集めました。実行しやすい形で掲載してあります。 |
| 30 | 基礎からわかる特別支援教育とアセスメント | 須田正信 小田浩伸 大谷博俊 伊丹昌一 | 明治図書 | 行動観察、情報収集、心理検査 | 全ての教師が教育におけるアセスメントを行う上で最低限知っておいたらよい内容と事項を紹介し、指導事例を取り入れながら、活用できるように工夫した。 |
| 31 | 認知・言語・運動プログラム 発達障がい児のためのグループ指導 | 津田 望 東 敦子 小堀あゆみ | 明治図書 | のぞみ療育グループ(「のぞみ発達クリニック」「のぞみ牧場学園」「のぞみ発達相談室」など) | グループ指導のための本ではあるが、個々の評価をわすれることなく、グループ参加児・者一人ひとりのパフォーマンスに細心の目を向けて行うことを念頭においている。 |
| 32 | 長所活用型指導で子どもが変わるPart 3 小学校中学年以上、中学校用 | 藤田和弘 | 図書文化 | ソーシャルスキル 教科学習 LD ADH D 高機能自閉症 | 子どもの得意な、あるいは強い認知処理様式を活用して、その子どもの学習のつまづきないしコミュニケーションや行動上の問題を改善したり、さらなる促進を図るための指導方略を提供する。 |
| 33 | あそんでつくってコミュニケーション! | 藤澤和子 岡田さゆり 榎場政晴 | エンパワメント 研究所 | PICシンボル JIS絵記号 特別支援教育 教材 | 視覚的な配慮をすれば混乱なく理解が進む子どもたち、話しことばを増やしていく発達途上にある子どもたち、文字の読み書きがむずかしい子どもたちに! シンボルを簡単・手軽に使う、楽しく遊びや勉強を始めましょう。 |
| 34 | 特別支援教育Q&A | 全国特別支援学校知的障害教育校長会 | ジアース教育 新社 | 特別支援教育 支援ツール 個別の指導計画の作成 進路支援 | 幼児期から学校卒業までのライフステージの課題を取り上げる一方、医療、福祉、労働、相談、教育等の各方面について、様々な角度から情報を提供し、支援の充実の方向を検討していただけるように構成した。 |
| 35 | 特別支援教育の基礎・基本 | 独立行政法人 国立特別支援教育総合 研究所 | ジアース教育 新社 | 視覚障害 聴覚障害 知的障害 肢体不自由 病弱・身体虚弱 言語障害 自閉症・情緒障害 重複障害 LD・ADHD・高機能自閉症等 | 第I章 特別支援教育の基礎 第II章 各障害に応じた教育の基本 第III章 障害のある子どもへのアセスメント |
| 36 | アスペルガー症候群 | 岡田尊司 | 幻冬舎新書 | ・脳で何が起きているのか ・うまくつきあう ・特性を活かす ・7つのパーソナリティ | 本書では、初心者にもわかりやすく、興味をもって学んでいただけるように、有名人のエピソードなどの具体例を豊富に取り入れるとともに、最新の研究成果を意欲的に取り込み、この症候群の新しい実像と本質に大胆に迫ってみた。 |
| 37 | 知的障害のことがよくわかる本 | 有馬正高 | 講談社 | ・理解を深める ・不安解消 ・子供とむきあう ・社会制度 | 本書ではこのように悩んでいるお父さんやお母さんのために、子どもどのように接すればよいか、どのような支援があるかについて具体的に解説しています。 |
| 38 | 学級作りのためのQ-U入門 | 河村茂雄 | 図書文化 | ・「楽しい学校生活を送るためのアンケート」活用ガイド | 本書は研修会や問い合わせで受けた、代表的で基本的な質問に答える形で執筆されました。まさに初めてQ-Uに取り組もうとしている先生方、教師を目指している方々を対象として入門編です。 |
| 39 | エンカウンターで道徳 小学校高学年編 | 諸富祥彦 土田雄一 | 明治図書 | ・自分を好きになる心を育てる ・友達を理解し、人を好きになる心を育てる ・生命を大切にすることを育てる | ・心を育てるカウンセリング技法の代表格が構成的グループエンカウンターです。 ・この技法は道徳授業でも大きな効果が期待できます。 ・そこで本書では、道徳授業としてエンカウンターを行なう際のポイントを示しました。 |
| 40 | 生活事例からはじめる社会福祉 | 吉田眞理 | 青鞥社 | 社会福祉の基礎 社会福祉を支える仕組み 福祉を支える技術と資格 社会福祉の動向 | 本書は現代社会のあり方を福祉の視点から平易に解説し、保育現場に適用しやすいように構成されている。 |
| 41 | 生活事例からはじめる 社会福祉援助技術 | 吉田眞理 | 青鞥社 | 社会福祉援助技術とは 個別援助技術 集団援助技術 地域援助技術 その他の援助技術 社会福祉調査 | 本書は、理念型の事例を通じて社会福祉援助技術の知識や理論が保育現場でどのように活用されるのかを解説している。 |
| 42 | 地域子育て支援活動者養成テキスト 地域の子育て力をふくらませよう | 吉田眞理 | こども未来財団 | 「地域の子育て」基礎講座 活動の質を高めよう 活動をコーディネートしよう 研修を企画しよう ワークシート | このテキストは、子育て支援の場で活動している専門職や住民活動者のために書かれたものです。 |
| 43 | 生活事例からはじめる 児童福祉 | 吉田眞理 | 青鞥社 | 保育の仕事 少子化対策 児童福祉施設 現代的課題 | 保育士は全ての子ども立場に立つことができる唯一の児童福祉の国家資格である。子どもの存在を「人」と認め、「命」として理屈抜きで受け止められる |

| | | | | | |
|----|-------------------------------------------|----------------------|-----------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 44 | フィンランド式キッズスキル入門 | 佐俣友佳子 | 学研新書 | 15ステップ 創造力 個性 自信 スキルの練習 人間関係 実践例 | キッズスキルのような楽しい子育てが今の日本には必要だと強く感じました。 |
| 45 | 自閉症の意識構造 デジタル文化が無意識の成長を阻害する | 無量真見 | 現代書館 | 無意識の理解 言葉と文字 デジタル認識 自閉症とは テレビ・ビデオとの関係 唯識とは 唯識と脳神経 | 私は精神的に不安定な、つまり精神病といわれる状態の人の意識のあり方を「過去に体験した事実」をもとに分析し、そしてその解決の糸口を見出そうと思い、この本を書きました。 |
| 46 | アスペルガー症候群と高機能自閉症 青年期の社会性のために | 杉山登志郎 | 学研 | 保護者と学校の連携 具体的支援 最新医学から 社会性獲得のための学校教育 青年期を迎えて | この本には机上の空論はありません。すべて現場で苦闘している中で実践に基づき書かれたいわば最前線の報告が集められています。 |
| 47 | ダウン症のすべてがわかる本 | 池田由紀江 | 講談社 | 基礎知識 早期療育 家庭でできること 健康管理 疑問に答える | この本が、ダウン症の子どもとご両親、そして養育にかかわる全ての人の助けになれば幸いです。 |
| 48 | LD・ADHD・高機能自閉症 就学&学習支援 | 森孝一 | 明治図書 | 二次障害とは 学校のストレス 就学指導 学習支援の重要性 幸福の条件 | 学校生活が最終目標ではなく、学校卒業後の生活をいかに充実した生き甲斐のあるものにするかが重要です。その大きな鍵を握るのが、適切な「教育の場(環境)」と「学習支援なのです。 |
| 49 | 石隈・田村式援助シートによる チーム援助入門 | 石隈利紀 田村節子 | 図書文化 | 援助シート チーム援助 援助資源 アンケートシート | あなたが子どものかかわりで見つけてきた「子供について知っていること」が、とても役に立ちます。あなたの能力と情報を、子どもを援助する「道具」として使いま |
| 50 | LD・ADHD・高機能自閉症の子どもの指導ガイド | | 東洋館出版社 | 指導の方法と理論 具体例を通して 発達障害概論 | 本書は誰にでも読みやすわかりやすいと同時に、これらの児童生徒が抱える困難さについて、的確な実態把握や背景にある機序についての理解もできるように構成されている。 |
| 51 | 通常の学級担任がつくる個別の指導計画 | 廣瀬由美子 佐藤克敏 | 東洋館出版社 | 個別の指導計画 情報収集 日々の実践 連携 | |
| 52 | LD・ADHD・高機能自閉症等の子どものための指導教材集 第1集 | 日本LD学会 | 明治図書 | 書字練習プログラム 移行支援ワークブック 漢字パズル SSTストーリーカード 教材集 | この教材集は第1集です。みなさんの開発力を刺激する教材集をここにお届けします。 |
| 53 | 高機能自閉症・アスペルガー症候群及びその周辺の子どもたち 特性に対する対応を考える | 尾崎洋一郎 草野和子 | 同成社 | 自閉症児の世界 パニックの原因 支援のポイント三段階 実践編 | 今一番必要なのは、教師が高機能自閉症について正しく理解し、特性に応じた対応をすることです。彼らは、本当は「まじめでよい子」なのです。また本書は、教育という視点で書かれています。病気のA君ではなく、一人の子どものAS君という視 |
| 54 | 「温かいメッセージ」のソーシャルスキル教育 授業や個別支援で使える学習シナリオ3 | 伊佐貢一 | 明治図書 | 「温かいメッセージ」と「冷たいメッセージ」 子どもに与える影響 ソーシャルスキルの定着化 シナリオの使い方 | |
| 55 | 学級ソーシャルスキル 小学校中学年 | 河村茂雄 品田笑子 藤村一夫 | 図書文化 | 学級ソーシャルスキルとは 学校生活のスキル 集団生活のスキル 友達関係のスキル | 本書の執筆に当たっては、いかにそのスキルの必要性を伝えるか、また、一見、面倒で堅苦しいルールやマナーを、いかに楽しく身につけさせるか、に腐心したつもりです。 |
| 56 | 特別支援教育コーディネーター | 相沢雅文 清水貞夫 三浦三哉 | クリエイツかもがわ | 保護者との連携 保護者支援 教育相談の役割 組織マネジメント 教育支援計画 | 本書は、キーパーソンとして機能する特別支援教育コーディネーターを主な読者対象にして編集しました。それゆえ、特別支援教育コーディネーターとして指名された教員に、まずもって読んでほしいと考えています。 |
| 57 | 応用行動分析で特別支援教育が変わる | 山本淳一 池田聡子 | 図書文化 | 子どもの見方 問題行動を防ぐ 学習と生活の支援 校内支援システム | この本は、主として通常学級に在籍する軽度発達障害をもつ子どもへの教育支援について書いてありますが、内容は、それだけにとどまりません。 |
| 58 | 専門家の学校支援 | | ジアース教育新社 | 臨床心理 SSTの実際と問題 相談・治療・臨床から見えるもの 保護者の課題と支援 センターの機能 地域支援事業 | 本書は中野養護学校のセンター的役割を果たすために行なってきた活動や学校作りについてまとめたものです。 |
| 59 | 思春期のアスペルガー症候群 | 佐々木正美 | 講談社 | 行動特徴 仲間意識 恋愛感情 ケンカ挫折感 悩みの解決法 | アスペルガー症候群の子が、周囲の無理解な対応や、家族や友達との衝突に悩み、青春の輝かしい時期を悲しみの中で送ることのないよう、本書を役立てていた |
| 60 | 発達障害が引き起こす二次障害へのケアとサポート | 齋藤万比古 | 学研 | 二次障害とは何か 学校ができる支援 家庭でできる対応 不登校・引きこもり 非行少年 当事者アンケート | 本書のとりわけ誇るべき特徴は、NPO法人「大人のADD&ADHDの会」が実施した当事者アンケートの解説と集計結果を第3章として掲載した点である。 |

| | | | | | |
|----|-----------------------------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 61 | 発達障害と思春期・青年期 生きにくさへの理解と支援 | 橋本和明編 | 明石書店 | 発達障害者が抱える課題 自我同一性 獲得における課題 性における課題 就 学における課題 触法行為に見られる課 題 引きこもりに見られる課題 就労にお ける課題 恋愛・結婚生活における課題 保護者と家族の願い | いずれの執筆者も御自身の専門領域での活動を通して、発達障害者あるいはその 家族、関係者をいかに支えていくかについて丁寧に書かれています。 |
| 62 | 自閉症の子どものための 家庭で無理なくできる 生活・学習課題 46 | 井上雅彦編 | 学研 | 家庭でできるABAプログラム 生活スキ ル コミュニケーションスキル ゲームで 学ぶ社会性 運動スキル 認知・学習ス クエア プール 温泉 テーマパーク アウ トドア 博物館 小児科 歯科 理容室 美容院 レストラン カフェ デパート | 一人ひとりの子どもに合わせて改良して使っていただくのが本来の利用の仕方 です。できないのは子どもに原因があるのではなく、子どもに合わせる工夫がうまく なされていないからです。 |
| 63 | 障害のある子どものための 子育て応援ブック | かながわ福 祉サービス 振興会 | | | 寄せられた情報は大きく「あそぶ」「くらす」「つどう」の3つのカテゴリに分け、さら にカテゴリごとに神奈川県を8つの地域に分類して掲載しています。お求めの情報 やお住まいの地域に応じて情報を検索してください。 |
| 64 | 日本の子どもの自尊感情はなぜ低い のか 自動精神科医の現場報告 | 古荘純一 | 光文社新書 | 自尊感情を問い直す QOL尺度 専門 外来 学校現場 社会・教育病理現象 どう関わったらいいの | 子ども自身、そして大人が子どもの心の居場所があるかどうかを確認するコンセ プトは、「自尊感情」だと思います。 |
| 65 | ふしぎだね！？ ダウン症のおともだ | 玉井邦夫監修 | ミネルヴァ書房 | どうしよう！こんなとき ダウン症って何？ | この本では、ダウン症のおともだちの行動を通して、具体的にどんな障害なのかを しょうかいしています。 |
| 66 | ふしぎだね！？ 知的障害のおともだ | 原仁監修 | ミネルヴァ書房 | どうしよう！こんなとき 知的障害って何？ | この本では、知的障害のおともだちの行動を通して、具体的にどんな障害なのかを しょうかいしています。 |
| 67 | ふしぎだね！？ 身体障害のおともだ | 日原信彦監 修 | ミネルヴァ書房 | どうしよう！こんなとき 身体障害って何？ | この本では、身体障害のおともだちの行動を通して、具体的にどんな障害なのかを しょうかいしています。 |
| 68 | いのちが育まれるとき 障害のある子どもと歩みつづけるた めに | 江川文誠他 | かながわ福祉 サービス振興 会 | 周りの人にわかってもらいたい つい 子どもにあたってしまう 衣食住遊のな かで こどものけんり 学校に上がる 前に 制度を上手に利用しよう | 小児科医として、より小さな年齢のお子さんの親御さんに、お子さんに障害が残る と告げた瞬間から接していると、その力強い姿に到達するまでの長い道のりを改 めて思います。親は決して神様なんかではなかったのです。 |
| 69 | 【福祉キーワードシリーズ】 障害者と地域生活 | 佐藤久夫編 | 中央法規出版 | ノーマライゼーション インクルージョン 健康管理 住まい確保 社会性活力 障 害者アート レスパイトケア サービス | 本書は、思想・運動・方法・サービス・政策など、障害者の地域生活支援を総合的 に取り上げ、(中略)障害者の地域生活支援のはじめてのガイドブックとして役立 つものと期待している。 |
| 70 | 自身力はどう育つか | 河地和子 | 朝日新聞社 | 親子関係 子どもたちの自画像・将来像 学校 元気な女子とおとなしい男子 | 本書『自身力はどう育つか』は思春期の子どもと周りの大人に対する提言である。 |
| 71 | 「自閉症」の子どもたちと考えてきたこと | 佐藤幹夫 | 洋泉社 | 障害をどう考えるか 「自閉症」とは何だ ろう 行動の特徴 発達 「パニック」感覚 の世界と意味の世界 言葉 | もし本書の最大の特徴は何かと問われたら、彼らとのかかわりをどうつくるか、と いう現場での試行錯誤に徹底してこだわったこと。 |
| 72 | ハンディキャップ論 | 佐藤幹夫 | 洋泉社 | 支援 家族 障害 養育 兄弟姉妹 教 育 | 「ふつう」の言葉で粘り強く考えるための現場から掴みとった実践的ハンディキャ ップ論がここに展開される。 |
| 73 | 「こころ」はどこで壊れるか 精神医療の虚像と実像 | 滝川一廣 | 洋泉社 | 精神科医 DSM 犯罪 思春期犯罪 家族論 | 拒食症・過食症・家庭内暴力まで、きわめて今日的な問題に果敢に発言する刺激 的インタビュー集！ |
| 74 | 子どもが育つ条件 家族心理学から考える | 柏木恵子 | 岩波新書 | 育児不安 少子化 家族の変化 人間の 発達 生涯発達 | 親の熱心な眼差しには、「子どもは自ら育つ」という重要な認識が往々にして欠け ています。それゆえに、子どもの「育つ力」を奪ってしまうことにもつながっていま |
| 75 | めざせポジティブADHD ギャグマンガで読み解く基礎知識&克 | あーさ | 書肆侃侃房 | | |
| 76 | 「医療的ケア」ネットワーク 学齢期の療育と支援 | 小西行郎 高田哲 杉本健郎 | クリエイツかも がわ | 療育支援の確立 重症児の教育と医療 的ケア 病院 学校現場 学校保健 | 本書を通じて、重症児の学齢期の子どもたちが抱える問題について、基本的な理 解がすすむことを願い、さらに「医療的ケア」ネットワークが広がっていくことを期待 します。 |
| 77 | 重症児のQOL 「医療的ケア」ガイド | 藤岡一郎 | クリエイツかも がわ | 重症児とは 脳性まひ てんかん 行動 障害 二次障害 経管栄養 吸引 | この本は在宅で生活している重症児の医療的ケアのガイドとして書いたものです が、ここで書いたケアの方法を参考にして、一人一人のユニークな重症児にふさ わしい質の高いケアを行なっていただきたいと思います。 |

| | | | | | |
|----|---------------------------|-------------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 78 | 特別支援教育のための キャリア教育の手引き | 全国特別支 援学校知的 障害教育校 長会 | ジアース教育 新社 | キャリア教育とは 教育課程 課題 | 特別支援教育におけるキャリア教育の定義から一貫した指導を系統的・組織的に 実践していくための理論と実践まで、広く掲載しました。 |
| 79 | キャリアトレーニング事例集Ⅲ 接客サービス編 | 全国特別支 援学校知的 障害教育校 長会 | ジアース教育 新社 | これからの特別支援学校高等部におけ るキャリア教育 接客サービス 人との かかわり トレーニング アビリンピックに 向けた取り組み | これからの特別支援学校の高等部においては、地域や学校の実態、生徒の特 性、進路等を考慮し、キャリア教育を推進することがより重要になります。 |